

平成 23 年 度 事 業 実 績 書

団体名	嘉川地域づくり協議会
-----	------------

1 総括

昨年に引き続き、地区の課題解決を推進する事ができました。ただ、事業の企画や実践には多大な困難を極める事も否めません。

- ・地域の将来展望や課題の把握、活動の計画立案、予算の編成と執行、参加者(活動の実働部隊)の確保等々に苦慮しています。
- ・さらに、これらの解決に当たっては、自治会を中心とする協議会の組織の充実や、ボランティア組織(団体)の協力を結集した協働体制づくりが急務であると考えます。

しかしながら、結局は実践活動の中で人材を養成し、活動の場をコーディネートしながら、広く輪を広げていくしかないと思慮します。

交付金の有効利用を心がけて、一步ずつ地域の発展を進めていく所存です。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	2,526,929円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局員2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) よりスムーズに事務局運営を行うため、体制を強化していきます。

(2) 地域振興

事業名	地域づくり協議会広報
事業費	365,400円
事業概要	(実施内容) 地域づくり協議会に関する各種の情報の提供と地区内団体の紹介として広報誌を2回発行し、全戸配布しました。 (実施時期) 委員会 平成23年7月26日、8月25日、9月5日、12日、平成24年1月26日、2月16日、28日、3月6日 発行 平成23年10月1日、平成24年3月30日 (参加人数) 事務局、広報委:延べ34人 原稿執筆者:延べ34人 (成果) 地域づくり協議会や地区内団体の活動を紹介し、活動への理解を深める事ができました。 特集や寄稿文を掲載し特色を持たせる事ができました。 (評価) 嘉川地域づくり協議会の活動の全体的な流れを紹介する事ができよかったです。また、住民からの投稿もあり、記事への関心が高まったと考えられます。 (今後に向けて) 鮮度の高い情報、地区住民の関心の高い記事をいかに収集するかが課題です。また、常時掲載しなければならない記事の取り上げ方を工夫する必要があります。

事業名	あいさつ運動の推進
事業費	62,213円
事業概要	<p>(実施内容) 嘉川全地区並びに小、中学校生徒を対象に、交通立哨、見守り活動等の場を活用し、あいさつ運動を行いました。 「あいさつ」については、小中学生は200字、成人は250時程度の作文・随筆を募集しました。その中の最優秀賞作文と寄稿文、「あいさつ運動」に取り組んでいる組織や団体の活動写真とで「あいさつ運動」特集を作成し、全戸に配布し運動の浸透を図りました。(作文の優秀賞は表彰を行いました)</p> <p>(実施時期) あいさつ運動 常時 随筆募集 平成23年10月、選定作業12月13日 特集号編集 平成24年2月6日 特集号発行 3月30日 委員会 平成23年8月4日、12月6日、13日、平成24年2月6日 (参加人数) 委員会、編集等:延べ22人 作文応募:327人 寄稿文:3人</p> <p>(成果) 子どもたちに「あいさつ」の意義を浸透させることができました。</p> <p>(評価) 学校及び子どもたちの「あいさつ」についての取り組みがよくわかりました。また、作文によって子どもたちと住民との交流の様子を知ることができました。 成人の応募が無く、「あいさつ運動」についての無関心さからか、募集についての広報方法の不備か検討する必要があります。 (今後に向けて) 成人の関心を喚起するための方策を考えたいです。</p>

事業名	郷土学習と遺跡・史跡の顕彰と整備
事業費	601,191円
事業概要	<p>(実施内容) 平成22年度に続き、地域内の遺跡・史跡の発掘整備を行い、これからの地区文化財を永く後世に伝えるための資料作成及び現地表示の活動を行いました。 また、平成22年度23年度に表示を行った箇所を専門家と共に巡り、郷土の史跡を学ぶ探訪会も実施しました(1回目:嘉川地区13箇所、2回目興進地区13箇所)。</p> <p>(実施時期) ・平成23年7月から資料作成開始。11月から標識の加工塗装を行い、2月から春休みにかけて子どもたちの余暇時間を利用して現地作業を実施しました。 ・会議 平成23年5月19日、7月5日、9月13日、11月18日、平成24年1月30日、3月23日 ・探訪会 1回目 平成23年5月22日、2回目 平成24年3月10日</p> <p>(参加人数) ・会議:延べ34人 ・作業:自治会 24団体25人 子ども会16団体369人 ・探訪会:1回目35人 2回目32人</p> <p>(成果) 次世代を担う地区の子どもたちが遺跡に直接触れる機会を得て、自分の地区から他の地区に亘る史跡のラインを目で確認できました。地域内の土木工事と重なり一部の建植作業が次年度送りとした外は良好な出来栄だと思います。 また、史跡巡りでは、地域の文化財に直接接することにより、郷土の歴史に関心を持ち、郷土を愛する心を育てる一助になったと思います。</p> <p>(評価) 自治会や地区の子どもたちの笑顔に支えられる中で子どもたちの思い出作りになったと思います。また、前年度施工した箇所付近の清掃をされたところも見受けられ、地区への浸透や付近の環境整備など今後の活動の広がりが期待できました。 探訪会では、参加者の歴史への関心が高く、郷土の歴史を学ぶという当初の目的が達成できたと思います。 (今後に向けて) 現地標示活動は、10箇所程度を残すのみとなりました。第三期の平成24年度はそれらの施工と、これまでの活動の資料及びマップ素案作成に取り組みます。 また今後整備が進めば時機を見てまた探訪会を開く事も検討したいです。</p>

事業名	食生活改善と推進
事業費	47,948円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川西中料理教室:食育と地産地消の学習。米を使ったパンケーキを紹介しました。 ・いきいきサロン:嘉川の酒糟と地元の野菜を使った「嘉川の汁(鍋)」を紹介しました。 <p>(実施時期) 川西中料理教室 平成23年8月18日 上高根いきいきサロン 平成24年1月23日 上中野いきいきサロン 平成24年2月16日</p> <p>(参加人数) 川西中料理教室:21人 上高根いきいきサロン:40人 上中野いきいきサロン:25人</p> <p>(成果)</p> <p>地産地消で食の安全安心とエコにつながる事が理解してもらえました。中学生には、農業振興課から資料を取り寄せて、地産地消についてわかりやすく説明し、理解してもらえました。</p> <p>いきいきサロンでは、しっちゃん鍋を嘉川風にアレンジして紹介したところ、多くの方に広める事ができました。</p> <p>(評価)</p> <p>川西中学校生徒の感想で「野菜が一杯で不安だったが、体にとって大切な野菜、特に地元産だから安心。美味しかった。」というのが有り、これが評価だと思います。</p> <p>また、地元の米から美味しいパンが出来ることに感動を与えた事も事業としていい結果が出せていると思います。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>「嘉川の汁(鍋)」を多くの方に広めたいと思います。また、地元の米からパンが美味しくできる事も紹介していきたいです。</p>

事業名	登山コース、ハイキングコースの標示と整備
事業費	209,590円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>禅定寺山登山道の整備について、検討会及び実地作業を各2回実施しました。作業は登山道の倒木の処理、急傾斜地のロープ張り、坂道への木段の設置などを行いました。</p> <p>また、登山道入り口や登山道の標識を製作、設置するとともに、登山マップを作成しました。</p> <p>(実施時期) 検討会 平成23年8月11日、12月6日 登山道整備 平成23年9月15日 標識の設置 平成24年1月17日</p> <p>(参加人数) 地域有志ボランティア:60人</p> <p>(成果)</p> <p>登山道としての一応の整備が出来ました。</p> <p>(評価)</p> <p>禅定寺山登山が手軽にできるようになりました。</p> <p>嘉川を代表する山、禅定寺山への山登りが活発化することを期待します。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>禅定寺山登山道の整備に伴い、御伊勢山とともに里山登山、ハイキングなど、計画的に行うことにより、地域住民の交流の活発化と健康維持・促進に努めます。</p>

事業名	盆踊り
事業費	58,365円
事業概要	<p>(実施内容) 昨年に続いて、戊辰の役に端を発した山口県の「白河踊り」を嘉川から途絶えさせないため、現在4地区でしか踊られていない「白河踊り」を記録し、「嘉川の盆踊り」として「嘉川ふるさと音頭」とともにDVDを制作しました。更に歌については、実際の盆踊りでのライブやテープからCDを作りました。</p> <p>(実施時期) 協議会 平成23年7月28日、12月8日、平成24年2月7日 撮影 平成23年8月10,11,13,14,16日</p> <p>(参加人数) 協議会:15人 盆踊り(白河踊り):約100人 撮影:2人</p> <p>(成果) 地域の盆踊り、かつては嘉川全体で踊られていた「白河踊り」が衰微している現状を把握するとともに、記録して残す事ができました。</p> <p>(評価) 現状のままでは消え去る事が必然、風前の灯の如き「白河踊り」の記録を残すことができたことは今後につながる重要なことと思います。</p> <p>(今後に向けて) 140年以上も続き歴史的にも意義深い「白河踊り」や「嘉川ふるさと音頭」などの盆踊りを次の世代に継承する方策を検討し、実施します。</p>

事業名	地域交流センター改築の推進
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 交流センター未完成のため未実施</p> <p>(実施時期)</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 新交流センターの状況を見て必要な機材や装飾品など良く検討の上で実施します。</p>

(3) 地域福祉

事業名	見守りグループ活動
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 見守りに関する研修体験講座を開催しました。</p> <p>① 東日本大震災の現場でのボランティア体験を聞く ② 「災害時要援護者の支援体制をどうつくるか」という地区の課題についての研修会 (講師が市職員、市社協職員のため講師料の支出無し)</p> <p>(実施時期) ① 平成23年11月26日 ② 平成24年1月27日</p> <p>(参加人数) 2回合計 約100人</p> <p>(成果) 2回とも「見守りから防災へ」をテーマにした研修会で、日頃の見守り活動や向こう三軒両隣のつながりの大切さが確認できました。</p> <p>(評価) 地域での日常のつながりの大切さ、それをどうつくるかという課題を深める事ができました。</p> <p>2回目の研修会では「自分も支援者に」という思いを深める事ができました。</p> <p>(今後に向けて) 自治会現場の日常적인見守りの継続、住民どうしのつながりをどう深めるかを考えたいです。</p>

事業名	生き生きサロン活動の充実
事業費	70,000円
事業概要	<p>(実施内容) サロン代表者会議(情報交換・交流活動)を開催しました。 各サロンの活動の充実のため、講座の講師料やイベントの経費の補助をしました(補助は9箇所の内7箇所)。</p> <p>(実施時期) サロン代表者会議 平成23年11月8日 各サロンの活動への講師料等の補助(活動は9箇所、補助は7箇所) 5月から2月</p> <p>(参加人数) サロン代表者会議:30人 サロン活動:約1,800人 (9地区の活動は年6回から12回、各サロン1回に20人から30人)</p> <p>(成果) ・サロン間の交流、情報交換ができ、活動の内容に工夫が見られるようになりました。 ・年間の活動を、計画的に運営しようとする意識が感じられるようになりました。</p> <p>(評価) ・活動が充実する事で、住民どうしのつながりが強くなってきました。 ・サロンによって、活発さに少し違いが見られるようになったのはこれからの課題です。</p> <p>(今後に向けて) ・世話人(リーダー)の後継者の養成が急務です。 ・地区社協との提携を強める必要があります。</p>

事業名	子育て支援組織活動と支援
事業費	30,000円
事業概要	<p>(実施内容) 中学生と幼児の交流による「いのちの学習」を実施しました。 ・ちびっ子大集合(中学生と乳幼児、その母親との交流による「いのちの学習」)(3回) ・川西ネバーランドでボランティア活動(乳幼児と保護者参加による育児支援活動でのボランティア活動)(2回)</p> <p>(実施時期) ちびっ子大集合 平成23年11月17日、12月6日、12日 川西ネバーランド 平成23年7月、8月</p> <p>(参加人数) ちびっ子大集合 川西中学校2年生全員と乳幼児、保護者、スタッフ 90人/回 ネバーランド 親子、ボランティア 45人/回</p> <p>(成果) 中学生が「いのちの大切さ」ということについて、自分の思いを深めてくれました。</p> <p>(評価) 今年度が「いのちの学習」10回目ということで、継続してきたことの大切さが確認できました。</p> <p>(今後に向けて) 地域独自の活動として、いっそうの充実と深化を目指します。</p>

事業名	高齢者活動の推進
事業費	120,000円
事業概要	<p>(実施内容) ①単位老人クラブ(10クラブ)のスポーツの集いに道具代等の経費の補助をしました。 ②嘉老連主催の地域の高齢者に呼びかけたスポーツの集い(2回)へ経費の助成をしました。</p> <p>(実施時期) ① 各単位クラブの実情に合わせて実施 ② 平成23年11月3日(グランドゴルフ)、平成24年2月26日(カローリング)</p> <p>(参加人数) ①総計340人 ②11月3日:30人 2月26日:30人</p> <p>(成果) 軽スポーツを楽しむこと、会員同士のつながりを深める事ができました。 カローリングの面白さを伝え、普及させることに役立ちました。</p> <p>(評価) 高齢者に喜ばれる事業の一つになっています。</p> <p>(今後に向けて) この活動を、老人クラブ会員を増やす事につながるように考えていきたいです。</p>

事業名	生涯スポーツの推進
事業費	200,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域の子どもから高齢者までのスポーツを楽しむ環境づくりとして、カローリング一式を購入しました。</p> <p>(実施時期) 年間随時に地域の団体や住民組織の希望に応じ用具を貸し出ししました。</p> <p>(参加人数) 地域の老人クラブや子ども会等を含めて各組織から多数の利用(延べ約700人)</p> <p>(成果) 高齢者や子ども、障害者等、誰でも楽しむ事ができるスポーツで、多くの人に楽しんでもらえました。</p> <p>(評価) スポーツを通してのつながり作りや健康づくりに十分役立ったと思います。</p> <p>(今後に向けて) カローリングの楽しさを多くの人に知ってもらえるように勤めたいです。 また利用者や行事の参加者も増えており、用具の充足を検討したいです。</p>

事業名	福祉活動計画見直しと重点計画
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 地域福祉活動計画の重点項目について、関連する事を他の事業で実施したため、この事業での実施はしていません。</p> <p>(実施時期)</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 重点項目についての活動は続けて行いますが、他の事業と整合をとりながら、内容の再構成を目指します。</p>

事業名	ボランティア活動の研修と推進
事業費	45,505円
事業概要	<p>(実施内容) ・中、高校生ボランティア組織「きずな」の新規加入者に、自覚を高めてもらうため、帽子等の物品を用意しました。 ・「きずな」会員としての自覚を深めさせるため、研修会の開催や地区内行事(体育祭や清掃活動など)へ参加させました。</p> <p>(実施時期) 活 動 平成23年4月から平成24年2月 研修会 平成23年6月18日 (参加人数) きずな会員:延べ281人 スタッフ:延べ176人</p> <p>(成果) ・地区内の行事を積極的に手伝うようになってきました。 ・先輩会員ががんばっている事で、新会員の加入につながっています。</p> <p>(評価) ・地域づくりの一部を担う組織として定着しつつあります。 ・学校と地域の結びつきという点で、地域の発想による事業という側面の大切さが確認できました。(教育の集い大会での評価)</p> <p>(今後に向けて) ボランティア会員としての自覚を深めてくれるように指導していきます。</p>

(4)安心・安全

事業名	反射鏡設置事業
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 危険箇所への反射鏡の設置に対して設置費の補助をしました。 (実施時期) 平成23年9月 (1箇所) (参加人数) 建設振興部会を中心に要望を審査し、工事の実施は地元関係者により処理されました。</p> <p>(成果) 新設1件に補助しました。 (評価) 同上 (今後に向けて) 広く住民に利用していただけるように広報、周知を行います。</p>

事業名	高齢者ドライバー1日ドック
事業費	20,480円
事業概要	<p>(実施内容) 概ね60歳以上の運転免許取得者を対象として、県交通センターにおいて体験的な安全運転学習を実施しました。 (実施時期) 平成23年11月18日 (参加人数) 23人</p> <p>(成果) 研修は主としてモニター画面を通して現実に起こり得る事故のケースなど、模擬体験することによってより身近に感じ、交通安全に対する意識を強めることが出来ました。</p> <p>(評価) 実効ある極めて有意義な研修でした。</p> <p>(今後に向けて) 交通事故における高齢者の係わりが増加している現状においては、ますます交通安全に対する研修の強化が必要不可欠なので、今後より充実させていきたいです。</p>

事業名	児童・生徒登下校時の安全確保
事業費	234,450円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童、生徒の登下校時の見守り活動を行うとともに、通学路の点検を実施しました。 通学路の安全マップについては不安箇所などの再確認を行い、見守り活動に反映させています。 見守りのグッズ(統一のユニホーム)として、ブルゾンや腕章をそろえました。 <p>(実施時期) 見守り活動 周年 関係者会議 平成23年11月29日</p> <p>(参加人数) 見守り活動:約100人(老人クラブ、PTA,個人ボランティア) 関係者会議:19人(防犯協議会、学校関係者等)</p> <p>(成果)</p> <p>児童、生徒の登下校時の安全確保への尽力とともに、児童たちとの親和的、共感的関係が醸成できています。 地域の子どもは地域で育てる意識が芽生えてきています。</p> <p>(評価)</p> <p>見守りグッズを着用することで(統一の服装)、「地域の活動」を際立たせることが出来ています。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>見守り活動の継続は必要ですが、少子化の影響から対象児童の居ない自治会があり、また、実施主体である老人クラブ員の高齢化などに伴い、実働人員の減少傾向が著しいので、各自治会が主体となって活動を続けるように働きかけを行っていきます。</p>

事業名	地域防災活動
事業費	385,688円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの地域に応じた防災や自主防災会組織の必要性についての講演会を実施しました。 自主防災会組織の立ち上げの推進を図るため、自主防災会組織規定の見本を作成し、嘉川地区自治会長集会において配布し説明を行いました。 防災資機材の希望調査を全自治会に対して行い、吸水土嚢などの防災資機材を整備しました。 <p>(実施時期) 講演会 平成23年4月9日、11月16日</p> <p>(参加人数) 講演会:延べ100人</p> <p>(成果)</p> <p>防災諸活動を通して、各自治会においては身近なものとしての防災意識が浸透してきました。 1自治会だけですが、今年度自主防災組織を立ち上げ、山口市の認定を受けました</p> <p>(評価)</p> <p>防災に対する関心、意識が強まってきました。しかし、自主防災組織についてはまだまだです。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>自主防災の重要性についての認識をさらに深める諸活動の推進が不可欠です。単に講演会のみならず、防災活動ワーキング、図上訓練、さらには実動訓練なども進めるとともに、自主防災組織を立ち上げるための中心となる人材を育成したいです。 また、万一の場合に備えて、防災資機材の整備を系統的に進めたいです。</p>

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	4,050,000円
事業概要	(実施内容) 地元が行う法定外公共物等の補修工事等に対して、工事費を補助しました。 (実施時期) 6月と9月に締め切りを設けて要望書を受付し、対象となった工事の実施後に補助金を交付しました。 (参加人数) 建設振興部会を中心に要望を審査し、工事の実施は地元関係者により処理されました。 (成果) 法定外公共物 道路:7件 2,131千円 水路:1件 81千円 単市土地改良関係 道路:1件 1,000千円 水路:2件 838千円 (評価) 同上 (今後に向けて) 広く住民に利用していただけるように広報、周知を行います。

事業名	土木工事(法定外公共物原材料支給上乘せ)
事業費	39,900円
事業概要	(実施内容) 市の原材料支給を受けられた作業に上乘せ支給をしました。(レミファルト40袋) (実施時期) 平成23年6月 (1箇所) (参加人数) 地元自治会道普請 (成果) 道普請資材交付1箇所 (評価) 同上 (今後に向けて) 要望により適切に処理します。

事業名	道路・河川・海岸の清掃活動、地域環境美化活動の推進
事業費	220,000円
事業概要	(実施内容) 嘉川環境美化推進事業委員会が中心と成り各自治会を初め、環境美化推進団体と、中、高校生のボランティアサークル「きずな」の生徒たちの参加を得て「嘉川清掃の日」として嘉川地域内の国道2号側道の一斉清掃作業を実施しました。 (実施時期) 平成23年9月25日 (参加人数) きずな:54人 その他地区住民:209人 計263人 (成果) 地域を挙げて清掃活動に取り組むことにより「美しいまち嘉川」にしようという機運が高まりました。特に子どもも含めたご家族での参加が印象に残りました。 (評価) 環境美化という意識作りはもちろんのこと、清掃活動を通して地域住民との交流も深まり、情報交換の場としても効果があったと思います。 (今後に向けて) 嘉川地域づくり活動の一環として継続実施します。ただ、今坂付近(宇部との境)は不便さもあるので、集合場所の検討をします。

事業名	花いっぱい運動の推進
事業費	75,230円
事業概要	<p>(実施内容) 国体「花いっぱい」と連携して、夏花壇用の花の苗、肥料、プランター等を配布し、各自治会や子ども会、老人クラブ、婦人会で栽培しました。 全地区民を対象に栽培講習会「ガーデニング講座」を開催し技術の向上を図りました。 また婦人会が「しゅっぽっぽ」の夏花壇を整備し花を植え、しゅっぽっぽの世話人で管理しました。</p> <p>(実施時期) 担当者会議 平成23年4月12日 苗配布 平成23年5月27日 ガーデニング講座 平成23年5月28日</p> <p>花のお世話は各団体で随時 (参加人数)ガーデニング講座:30人 花のお世話:子ども会、老人クラブ等約100人</p> <p>(成果) 地域を挙げて「花いっぱい運動」をすすめ、国体を盛り上げる一助になったと思います。</p> <p>(評価) 子ども会や青少協等により、従来個別に行われてきた活動を共同で実施することができ、今後の効果的な活動へのきっかけを作ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 取り組む自治会や団体をいっそう増やすとともに、地域に周年花が絶えないように、夏花壇だけでなく、冬花壇の活動もしていきたいです。</p>

事業名	桜公園の建設推進
事業費	41,390円
事業概要	<p>(実施内容) 調査の結果希望の合った3自治会に、アメリカハナミズキ1本、桜(ソメイヨシノ)苗木15本を提供し、植樹を実施しました。</p> <p>(実施時期) アメリカハナミズキ 平成23年5月(おおぞら学級) 桜 平成24年3月(中田畑、原、今井へ各5本)</p> <p>(参加人数) 植樹参加者 自治会、子ども会から延べ60人</p> <p>(成果) 植樹計16本</p> <p>(評価) 地区住民の憩う場所としての環境が整いました。</p> <p>(今後に向けて) 桜などの花木の植栽は地域住民の皆さんに憩いの場を提供し、環境美化にも貢献するものです。今後も進めていきたいです。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	子どもと高齢者の世代間交流事業の推進
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 敬老の日を中心とした各生き生きサロンの活動で、子どもを加えた交流活動の企画をしていただき、併せて「昔ばなし」の話もしてもらった計画としておりましたが、現場での企画立案が難しく実施に至りませんでした。</p> <p>(実施時期)</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 「嘉川の昔ばなし」を材料として計画内容を再検討します。</p>

事業名	子どもと高齢者世代間交流による昔話の伝承
事業費	3,450円
事業概要	<p>(実施内容) 昨年度から小学生、中学生と高齢者の交流による昔話の発掘と記録作成に取り組んできましたが、その記録冊子の作成として「嘉川の昔ばなし」の本を発行しました。(本の発行は繰越予算で2,600冊) その他、今年度は全体のまとめをしました。 (実施時期) 平成23年4月から平成24年3月 (参加人数) 小、中学生25人 他に昔ばなし取材の協力や作業の手伝いなどで高齢者や地区住民</p> <p>(成果) ・ 子どもたちがふるさとに愛着を持ってもらうための一つの機縁になりました。 ・ 取り組んだ子どもたちは目を見張る成長ぶりを見せてくれました。 ・ 高齢者にも協力をいただけてよかったです。 ・ 子どもたちは忙しく、内容も難しかったため3年間の活動で計画した方がよかったと思われれます。</p> <p>(評価) ふるさとに関心を持ってもらうきっかけづくりになりました。</p> <p>(今後に向けて) ・ 子どもたちがふるさとへの関心を高める活動はこれからも続けます。 ・ 「嘉川の昔ばなし」を広めていく事で、世代間の交流を続けます。</p>

事業名	地域産品創出事業
事業費	150,000円
事業概要	<p>(実施内容) 嘉川産のお米を生かし、地元の酒造会社でお酒を作りました。 「嘉穂の郷」の地域定着をはかるため、みんなで「嘉川でできた米を使って、オリジナルのお酒を作る」という観点から地域住民の多数の方々や田植えから稲刈りまでを実施しました。また、地域の方々や地域外におられる嘉川出身者等へもアピールするため、機会(新聞、テレビ取材、イベントでのチラシ配布等)を捉えて宣伝しました。 (実施時期) 6月3日 スケジュール策定(総会) 6月19日 田植え 10月2日 稲刈り 2月25日 酒蔵見学会、新酒発表会</p> <p>(参加人数) 総会:24人 田植え:28人 稲刈り:43人 酒蔵見学会:12人 新酒発表会:35人</p> <p>(成果) 委員メンバーによる定期的な打合せや、田植えや稲刈り等、実際のイベントを実施する事で、地域の人たちが実際に顔を合わせる機会を創出できました。 また、皆で共通の目標に向かって力を合わせて取り組むことで、地域の一体感をより高める事ができました。</p> <p>(評価) 皆でお酒を作った事、地元で作ったお酒を紹介する事で地域活性化を図り、地域産品創出という事業目的が果たせたと思います。 2年目を迎えて、たくさんの方に声を掛けていただいております、嘉川地域の特産品と思っただけでいる商品に育てたいですが、未だ歴史が浅いです。</p> <p>(今後に向けて) いろいろな情報を発信して、より多くの人に関わっていただけるようにしたいです。</p>

事業名	古記録・古行事・古写真の収集並びに編集
事業費	9,576円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘉川地域交流センターだより、嘉川地域づくり協議会だより広報紙や自治連合会総会等で古記録や古写真の提供を呼びかけました。 ・古い写真の収集、資料の整理、保存のためのデータ化を行い、交流センターに展示しました。 ・1年を通してセンターの改築の様子を、デジタルカメラやビデオカメラで記録しました。 <p>(実施時期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて記録・編集・保存 ・情報提供の依頼 平成23年5月14日自治連合会総会、9月嘉川地域交流センター便り ・平成24年3月発行の地域協議会だよりへ写真を掲載し情報提供依頼 ・委員会開催 平成23年5月11日、平成24年1月25日、2月14日 <p>(参加人数)</p> <p>委員会開催:延べ25人 情報提供:学校3校、個人8人</p> <p>(成果)</p> <p>口コミ、広報誌での呼びかけ、委員の働きかけにより、少しずつ資料が集まり始めました。</p> <p>委員会の構成メンバーを広く募り、活動の成果を上げました。</p> <p>(評価)</p> <p>呼びかけ内容を具体的にすることによって、地域の皆さんの反応がよくなりました。個人への働き掛けから対象を広げていくことが、情報収集には有効だと思われます。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>根気よく働き掛け、消失する前に貴重な資料を発掘・保存し公開します。 収集した資料を整理し、データ化するとともに、現資料の保存方法を検討します。</p>

事業名	紙しばい創出
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>計画通り実施できませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材として予定していた民話「昔ばなし」の制作が遅れて、紙しばい作りに着手できませんでした。 ・昨年制作した紙しばいを、子ども向きに手直しして学校での公演を行いました。 <p>(実施時期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打合せ 平成23年4月から6月 ・公演 嘉川小学校 平成23年4月15日 興進小学校 5月13日 <p>(参加人数)制作:延べ20人 公演来場:児童、地区住人130人</p> <p>(成果)</p> <p>郷土の民話を「紙しばい」にして、わかりやすく公演する事によって、地区の住民や子どもたちに知ってもらう事ができました。</p> <p>(評価)</p> <p>世代間の交流を深める一助になったと思います。</p> <p>(今後に向けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在高齢者が多く苦勞していることと、若い方の加入者が居ないので、活動の休止も考えておる状況です。 ・平成24年度は新庁舎移転後に再検討します。

0

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。